

「新日本石油グループ CSRレポート2006」英語版の発行について
～地球環境との調和を図り、エネルギーの将来を担う～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、この度、2005年4月から2006年3月までの当社グループのCSR(企業の社会的責任)活動への取り組みをまとめた「[新日本石油グループ CSRレポート2006](#)」英語版を発行いたしましたのでお知らせいたします。

CSRレポート英語版は、国内外のステークホルダーに向けて当社グループのCSR活動の取り組みを広く伝えるために、本年6月に発行した日本語版と同様、「環境への取り組み」、「社会貢献」、「企業の責任」、「人間尊重」の4つのカテゴリーに分け、推進体制や取り組みをコンパクトにわかりやすくまとめています。さらに、ステークホルダーとの継続的な対話を意識し、これまで当社によせられたステークホルダーコメントを反映した当社グループの取り組み、とりわけサービスステーションにおけるCSR活動の取り組みや、事故やトラブル対応について報告しております。

当社グループは、経営理念である「エネルギーの未来を創造し人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」を誠実に実践し、社会に対する責任を果たすとともに、ステークホルダーの皆様から最も信頼される企業グループの確立を目指しています。CSRレポート、および、本年4月に公開したCSR専門ウェブサイト「ENEOS Social Station (<http://www.eneos.co.jp/company/csr/>)」により、今後もCSRの取り組みに関する情報開示・説明責任を果たしてまいります。



以上